

カシューナッツオーナーの募集停止— お知らせ—

2021年09月29日

2009年に開設したスバ・ランカ協会のカシューナッツ農園は今年で12年を迎えました。この12年間、一度も黒字になることはなく、赤字続きです。詳しくはHPの年次事業報告書をご覧ください。2011年にはヤシ農園を開設し、ヤシの収穫と販売で赤字解消を目指し、2018年から少量ですが収穫を得ました。ところがその翌年2019年から猿が出没するようになり若芽をすべて食べてしまい、収穫が思うようにできません。ゴキブリや蚊に対してさえ、生き物を傷つけない、殺さないという社会的道徳観があるシンハラ仏教の社会では猿害に対する有効な対策はとれていません。農園のあるプッタラマ地方では猿が多くみられるようになりました。猿が出没しない地域のヤシ園を探さざるを得ません。このように今後の収穫の見通しはたちません。つまり赤字解消の手立てはないと言っていいと思います。そこで現状を維持するのさえままならない状況で新たにオーナーを募集することは現実的ではない、できないと判断しました。オーナーの募集を停止いたします。

長年にわたりご協力いただいた皆様に篤く感謝申し上げます。”

NPO 法人スバ・ランカ 会長 大岩碩